

平成28年度春期情報処理技術者試験

プロジェクトマネージャ 解答例

【午後I】

問1(50点)

設問1(7点)

新業務プロセスを早く提示し、後半に手戻りを発生させないこと

設問 2 (36点:(1)7点,(2)7点,(3)7点,(4)7点,(5)8点)

- (1) 改善した業務プロセスによってプラントの稼働に支障をきたすこと
- (2) 器具の使用時や設備の操作中にタブレット端末が操作可能なこと
- (3) 現場の作業環境で確実に通信機能による協働作業が可能であること
- (4) タブレット端末の紛失や盗難などでデータが漏えいするリスク
- (5) 現システム上のデータ不整合によって新システムで不具合が発生するリスク

設問3(7点)

外部設計への影響によって開発スケジュールが遅延する。

問2(50点)

設問 1 (20点:(1)6点,(2)6点,(3)8点)

- (1) a: P 社の追加開発のインプット
- (2) 現場部門の実現したい要求事項を A 社システム部の責任で一覧にとりまとめる。
- (3) (2), (3), (5)

設問 2 (12点:(1)6点,(2)6点)

- (1) b: 要件定義
- (2) 問題を発見した時点で A 社システム部に相談し問題を共有する。

設問3(18点:(1)6点,(2)6点,(3)6点)

- (1) c: チーム全体
- (2) 自分の意見を言いだせないメンバも含めメンバの考えをチームで共有する。
- (3) 問題の早期把握によってプロジェクトの進捗や品質の向上を図る。

問3(50点)

設問1(7点)

人事外部設計の進捗が3週間経過時より4週間経過時の方が悪化しているから

設問2 (31点:(1)6点,(2)6点,(3)7点,(4)6点,(5)6点)

- (1) a: 0.89
- (2) b:未決事項一覧表
- (3) D 社担当者のシステム化処理方法への理解が不十分で仕様への妥当な意見を出せない状況

この解答例の著作権はTAC(株)のものであり、無断転載・転用を禁じます。

Copyright by TAC Co.,Ltd.2016

- (4) 類似事例による画面デモンストレーションや帳票記入例
- (5) 外部設計の進捗遅延が増加し、仕様凍結日の遵守が難しい状況

設問3(12点:(1)6点,(2)6点)

- (1) 仕様確定に手間取った課題が解決しているかどうかの確認
- (2) c: 操作マニュアル

以上